喜多方市文化財保存活用地域計画体系図（案）

基本理念	方向性	課題	基本的方針	措置
喜多方の歴史・文化を守り・生かし・つなぐ（仮）	1 文化財の全体像を把握する	未指定文化財の把握・現状確認不足	総合的な文化財調査の継続的実施	把握のための文化財の概要調査を実施する。 ①古文書　②社寺　③美術工芸品　④民俗 ⑤無形文化財　⑥埋蔵文化財試掘調査　⑦建造物
		調査データの未整理	データ整理・一元化を進める	調査済み資料の一元化・データ化を進める。 ①郷土民俗館等所蔵資料　②市町村史編纂時資料 ③遺跡情報の更新　④調査成果のデータベース化
		文化財を価値づける調査研究が不足	調査研究による価値づけの深化	概要調査に基づく詳細調査を実施し価値を明確化する ①歴史文化関連資料　②煉瓦・レトロ建造物 ③喜多方美術倶楽部関連資料　④藤権現遺跡 ⑤社寺詳細調査　⑥埋蔵文化財詳細調査
	2 文化財を次世代へ継承する	文化財の保存や継承が困難	既存の制度による保護の推進	文化財の指定、保存修復の補助金の交付を行う。 ①文化財指定　②指定文化財補助　③埋蔵文化財保存 ④伝統的建造物群保存地区保存事業 ⑤天然記念物の保護
			未指定文化財への保護の推進	①地域文化財認定制度の創設 ②文化財パトロールの拡充　③文化財相談会の実施
			保存修復技術の継承・支援体制整備	①伝統的技術伝承事業
		地域の祭礼・行事の継承が困難	継承支援・記録保存の推進	①無形民俗文化財保存活用支援体制の整備　②情報共有 ②記録作成　④学校・企業・団体との連携 ⑤披露の機会の創出
		収蔵施設の老朽化	市文化財収蔵庫の整備	①市郷土民俗館の整備　②文書資料の収蔵場所確保 ③郷土民俗館等資料の収蔵場所の確保
		市所有文化財収蔵スペースの不足		①文化財保存施設（文化財収蔵庫）の整備 ②埋蔵文化財の収蔵施設の整備
		地域の文化財の防犯・防災体制の不備	防災・防犯体制の見直しと整備	①文化財防火デー訓練　②伝建地区防災設備設置事業 ③地域防災計画　④防災意識の醸成のための啓発 ⑤県大綱の相互応援協定に基づく災害時の支援 ⑥防災設備の設置補助による支援 ⑦（再掲）文化財パトロール体制の拡充
	3 文化財を地域のために活用する	文化財の価値や魅力の周知、理解不足	価値魅力を伝える取り組み・情報発信の強化	①講演会・講習会の実施　②文化財ガイドブック改訂 ③喜多方学講座の実施　④テキストの作成 ⑤公開事業の開催　⑥体験型講座の充実 ⑦地域のお宝発見事業 ⑧埋蔵文化財に関する講座の開催 ⑨効果的な展示の実施　⑩案内板の更新 ⑪情報の発信 ⑫ストーリーに基づくモデルコースの設定 ⑬先端技術の活用　⑭民俗芸能大会の実施
			教育現場との連携	①学校との連携 ②公民館との連携　③大学や専門機関等との協働
		文化財活用の整備不足（ハード）	文化施設・拠点施設・史跡等の整備促進	①文化財の展示施設の設置　②（再）市郷土民俗館の整備 ③（再）文書資料の収蔵場所　④（再）埋蔵文化財の収蔵場所 ⑤史跡整備　⑥拠点施設の整備
		文化財活用の取り組み不足（ソフト）	人材育成	①専門人材の育成 ②文化財サポーター制度の創設　③文化財ガイドの育成 ④文化財に関するコーディネーター育成
			仕組みづくり	①連携の仕組みづくり　②支援体制の構築 ③財源確保の仕組み　④情報共有の仕組みづくり ⑤評価のしくみ ⑥文化財ガイドが活躍できる仕組みづくり